

NZ 6Nations Tournament

日付	2014年4月6日 12:00~13:30		
場所	ニュージーランド/ネイピア	天候	雨のち晴れ
試合	第2戦	通算結果	日本 2敗

Country		RESULT	Country
日本		Full Time 0 - 1	オーストラリア
JAPAN		Half Time 0 - 1	AUSTRALIA

Start	No.	Name	Card	Start	No.	Name	Card
	1	大家 涼子(GK)		✓	2	NANSCAWEN GEORGIA	
✓	2	錦織 えみ		4	3	PERIS BROOKE	
	3	坂井 志帆		✓	4	EASTHAM CASEY	
✓	4	小野 真由美	G47		5	WELLS ASHLEE(GK)	
26	5	大田 昭子		✓	6	JOHNSON KIRSTIN	G70
13	6	永井 葉月		✓	7	SCHULS JODIE	
✓	7	中川 未由希(C)		✓	8	NELSON ASHLEIGH	
8	8	真野 由佳梨		5	9	FLANAGAN ANNA	
✓	10	新井 麻月		✓	11	MCMAHON KARRIE	
✓	12	西村 綾加		✓	12	BLYTH MADONN(C)	
11	15	永井 友理		✓	13	BONE EDWINA	
✓	16	野村 香奈		✓	16	WHITE KELLIE	
✓	17	大塚 志穂		6	18	CLAXTON JANE	
✓	18	吉川 由華(GK)		5	21	TAYLOR JAYDE	
12	19	眞鍋 敬子		4	22	JENNER KATE	
✓	20	及川 葉		✓	26	SMITH EMILY	
✓	22	柴田 あかね		✓	27	LYNCH RACHAEL(GK)	
✓	24	浅井 悠由		23	28	CARMICHAEL MATHILDA	

監督	柳 承辰	監督	COMMENS ADAM
UMPIRE	MIAO LIN(CHN)	UMPIRE	REYDO MARIANA(ARG)

Country	Min	Name	Action	Score	Country	Min	Name	Action	Score
AUS	19	SMITH EMILY	FG	0-1					

ニュージーランド6ヶ国大会の第2戦目は、世界ランキング4位のオーストラリアとの対戦で雨の降る中の試合であった。

(前半)
日本は立ち上がり、オーストラリアの戦略の一つである中央からのロングボールの攻撃を防ぐため、徹底的に中央を抑え、前線から運動した守備を見せる。時折、インターセプトからのカウンターでチャンスを作るも、3回目までのパスが繋がらない。19分、オーストラリアの特有の攻撃パターンである速いリスタートで左サイドから2対1を作られ、日本DFの守備が崩れたところをSMITH EMILYにタッチシュートされ、先制点を許す。失点后、日本は同点に追いつこうとするが、オーストラリアの厳しいプレスを上手く抜け出すことができない。決定的なチャンスを作れないまま前半戦が終了。

(後半)
これ以上の失点を許すことなく、同点ゴールを決めたい後半戦、日本は38、39、41分と開始からオーストラリアにPCのチャンスを与えてしまうが、DFの体の張った守備とGK吉川の好セーブにより得点を許さない。日本はしばらく守備の時間帯が続いたが、全員守備でプレッシャーを与え、オーストラリアに簡単にパスを繋げせない。何回かのカウンター攻撃で流れを掴んだ日本は、50、55分にPCを与えるが、守備陣が集中力を発揮し、リバウンドボールにも素早く反応しクリアする。57分、反撃にでた日本はPCを獲得するものの、チャンスを決めることができない。それから日本は自分達のペースをつかむと、67分、アタッキングゾーンでのリスタートから新井がサークル内でリードした真野に繋げ、ヒットシュート。相手の反則となり、再びPCのチャンスを獲得する。バリエーションでの得点を試みるが、相手DFに阻止される。そのまま得点は動くことなく、試合は終了。日本は最後まで諦めない粘り強いプレーを見せた。8日の韓国戦では、チャンスを決めきり、白星をあげられるよう全員で一丸となって臨みたい。

	日本	0/2	シュート数	4		
		0/2	PC数	6		オーストラリア

次戦(第3戦) 4月8日(火) 15:00 ~ 日本 対 韓国 記載責任者: マネージャー 前田夏希
校閲: 女子監督 柳 承辰